

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

平成26年度兵庫県農業気象技術情報第2号(6月情報)について(送付)

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

なお、気象庁のエルニーニョ監視速報(No.260)によると、夏には5年ぶりにエルニーニョ現象が発生し、秋にかけて続く可能性が高いと発表されていることを申し添えます。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
水稲	県北	1 生育状況 本田での生育は順調である。	1 生育状況 生育前半は浅水管理または間断灌水を行い、中干しは遅れないようにする。 (1株当たり分けつ15~17本になれば中干しを始める)
	県南	1 生育状況 苗の生育は順調である。	1 生育状況 田植え後は活着までやや深水管理し、その後、中干しまでは浅水管理又は間断灌水を行う。高温で過剰分けつになりそうな場合は、深水管理し、分けつを抑制する。
	全県共通	1 病害虫 気温がやや高く、6月は降水量がやや少なく、日照時間はやや多いと予想されている。 葉いもちが発生しやすいと予想されるので、ほ場をよく観察する。 西播磨地域ではイネ縞葉枯病が多発傾向である。	1 病害虫 箱粒剤施用等により予防する。 葉いもちは、移植後の早期発見に努める。 補植用苗は、葉いもちの発生源になるので、ほ場から早めに持ち出して処分する。 プラスタム情報を参考にする。(6月から週1回更新、携帯からも閲覧可能)
麦	全県共通	1 生育状況 小麦の成熟期は、ほぼ平年並みと予想されるので、適期収穫に努める。	1 生育状況 ほ場の排水を徹底する。 子実水分25%を目安に適期収穫に努める。 収穫作業はあまりに急ぎすぎて、コンバインの扱胴(こぎどう)回転数を上げすぎないようにする。 湿害による枯れ熟れ等があれば、刈り分けを行う。
大豆	全県共通	1 栽培管理 6月は曇りや雨の日が少なく予想される。良いほ場条件で播種できるよう準備する。 2 病害虫 健全種子を播種する。	1 栽培管理 ほ場周辺の明きょや排水溝を必ず設置し、排水対策を徹底する。 良いほ場条件で適期播種を行う。(サチユタカの播種適期は7月上旬である。) 2 病害虫 高畝栽培により排水を良くする。 播種前後の薬剤処理により、アブラムシ類等の防除を図る。

作物	地域	栽培上の留意点	対応策
キャベツ	全県共通	<p>1 栽培管理</p> <p>(1) 雑草の発生に注意する。</p> <p>(2) 降雨による滞水を避ける。</p> <p>(3) 生育が早く収穫適期の幅が短い。特に高温時は、降雨等により急激に結球肥大が進むため、裂球の発生に留意する。</p> <p>2 病虫害</p>	<p>1 栽培管理</p> <p>(1) 雑草の発生前～初期に中耕を兼ねて除草する。</p> <p>(2) 谷上げ等、排水溝の整備を行う。</p> <p>(3) 初夏どりキャベツでは8分結球程度の若どりとし、締まり具合を確認し、結球緊度のそろったものを選択収穫する。</p> <p>2 病虫害</p> <p>「病虫害発生予察情報」「兵庫県農薬情報システム」を参考に適正に防除する。</p>
果樹	全県共通	<p>1 生育</p> <p>(1) 樹種によりバラツキがみられる。</p> <p>樹種別の生育状況</p> <p>クリ、ブドウ、モモ、カキ：ほぼ平年並。クリ、カキの一部に凍霜害が発生。</p> <p>ナシ：開花期はほぼ平年並。4/15の晩霜により、一部に結実不良及び傷果が発生。</p> <p>イチジク：発芽は平年並。</p> <p>温州ミカン：開花期は平年に比べ5日、昨年に比べ1日程度遅い。</p> <p>2 栽培管理</p> <p>(1) 樹勢や生育状況に応じた着果管理に留意する。</p> <p>(2) 果実肥大や着色を促すための栽培、土壌管理に留意する。</p> <p>(3) ハウス栽培は、昼間の温度が高温になりすぎないように留意する。</p> <p>3 病虫害</p> <p>害虫の発生が多い傾向にあるため、時期や動向に留意する。</p>	<p>1 生育</p> <p>(1) 生育のバラツキが大きい場合は、新梢管理や結実管理で調節する。結実不良の樹は、摘果時に着果量確保に努める。また、傷果をよく見極めて間引く。</p> <p>2 栽培管理</p> <p>(1) 樹勢が弱い場合は、着果量を減らす。</p> <p>(2) 土壌が乾燥する場合は、灌水を行う。特に、苗木や幼木は、生育を促すため乾燥防止に努める。</p> <p>(3) 換気により温度上昇を防ぐ。</p> <p>3 病虫害</p> <p>適期防除に努める。</p>

野菜・果樹の情報については、原則2ヶ月ごとに作成します。
防除については「病虫害発生予察情報」及び「兵庫県農薬情報システム」を参考にすること。

本情報は、5月23日時点のデータを元に作成しています。

2 気象予報

(1) 近畿地方の向こう1か月予報(5月24日～6月23日)

[平成26年5月22日 大阪管区气象台発表]

【概要】
 天気は数日の周期で変わり、平年に比べ晴れの日が多い見込み。
 週別の気温は、1週目は高い確率60%、2週目は平年並みの確率40%。

【確率】
 気温、降水量及び日照時間 [近畿地方] □低い(少ない) □平年並 □高い(多い) (単位:%)

気温	20	40	40
降水量	40	40	20
日照時間	20	30	50

各週の気温経過 [近畿地方] □低い □平年並 □高い (単位:%)

1週目	10	30	60
2週目	30	40	30
3～4週目	30	30	40

(2) 近畿地方の向こう3か月予報(6月～8月)

[平成26年5月23日 大阪管区气象台発表]

【概要】
 平均気温は平年並または高い確率ともに40%。
 6月：平年に比べ曇りや雨の日が少ない見込み。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%。
 7月：平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。降水量は平年並または高い確率ともに40%。
 8月：平年と同様に晴れの日が多い見込み。気温は平年並または高い確率ともに40%。

【確率】
 気温 [近畿地方] □低い □平年並 □高い (単位:%)

3か月	20	40	40
5月	30	30	40
6月	30	40	30
7月	20	40	40

降水量 [近畿地方] □少ない □平年並 □多い (単位:%)

3か月	30	40	30
5月	40	40	20
6月	20	40	40
7月	30	40	30

気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い(少ない・平年並・多い)の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間(1981～2010年)における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・「病害虫発生予察情報」
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・「兵庫県農業情報システム」
<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>
- ・「プラスタム・病害虫発生情報携帯サイト」
<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/mobile>
- ・「近畿中国四国地域水稻生育予測サイト」
<http://tekisaku.jp/ricediag/>



プラスタム・病害虫発生
 情報携帯サイトQRコード

問い合わせ先

本情報に関すること

- ・兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078)341-7711(代表)
- 農産班：農産担当 内線 4074
- 農産班：野菜担当 内線 4054
- 花き果樹班 内線 4066

技術内容に関すること

- ・県立農林水産技術総合センター
- 企画調整・経営支援部 TEL (0790)47-2435
- 農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790)47-2410
- 農業技術センター 病害虫部 TEL (0790)47-1222
- 北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079)674-1230
- 淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799)42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL: http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)